

施策評価シート

評価年度	平成29年度	事業実施年度	平成28年度	施策主管次長名	環境経済部次長 原田 みすぎ	
施策番号	54	施策名	環境と人にやさしいまち		総合計画掲載頁	42
関係課名	環境課、下水道課					

1. 施策の概要

施策の目的	対象	市民	対象指標名		単位	H27実績	H28実績	H29計画	H30計画	総計目標
			①	太陽光発電システム補助件数	件	145	138	150	150	-
	②	燃料電池システム補助件数	件	19	16	20	20	-		
	③	人口	人	60,365	60,860	61,154	61,449	-		
意 図	・地球温暖化防止対策としての温室効果ガス(二酸化炭素:Co2)の排出量の削減をする。 ・あわせて、ごみの排出量を削減する。			成果指標名	①	CO2(温室効果ガス)の排出量削減				
					②	市民一人一日当たりのごみ排出量				
					③					
					④					

2. 成果指標

指標	成果指標名	単位	H27実績	H28計画	H28実績	H29計画	H30計画	総計目標
①	温室効果ガスの排出量削減	t-Co2	500	689	487	523	523	-
	指標設定の考え方と把握方法							
指標	成果指標名	単位	H27実績	H28計画	H28実績	H29計画	H30計画	総計目標
②	市民一人一日当たりのごみ排出量	g	957	927	961	920	900	900
	指標設定の考え方と把握方法							
指標	成果指標名	単位	H27実績	H28計画	H28実績	H29計画	H30計画	総計目標
③								
	指標設定の考え方と把握方法							
指標	成果指標名	単位	H27実績	H28計画	H28実績	H29計画	H30計画	総計目標
④								
	指標設定の考え方と把握方法							

3. 施策の評価

項目	評価のコメント				
施策の成果向上に向けての市民と行政の役割分担	市民	家庭でできる地球温暖化(Co2排出量削減)対策とごみの減量化の実践をする。			
	行政	地球温暖化対策(Co2排出量削減)の市民への啓発及び施策の推進			
達成度評価	近隣との比較	・太陽光発電システム及び燃料電池システム両方の補助を実施する市とのCo2排出削減量の比較 H24 H25 H26 H27 H28 (人口一人当たりの削減量) 【単位:t-Co2】 みよし市 794 717 759 500 487 (8.0kg/Co2) 豊田市 4,183 4,317 3,210 2,182 2,177 (5.1kg/Co2) 刈谷市 1,431 1,234 1,203 896 755 (5.0kg/Co2) 日進市 253 340 631 546 583 (6.5kg/Co2)			
	過去3年間の実績との比較	・市民1人1日当たりのごみ排出量(H27) 豊田市970g、刈谷市1,014g、日進市918g、長久手市874g、東郷町882g、みよし市961g			
現状と課題	・過去3年間のCo2排出量削減については、いずれも計画値を上回っているが平成28年度は下回っている。 ・ごみ排出量については、平成23年度931g、平成24年度985g、平成25年度935g、平成26年度954g、平成27年度957g、平成28年度961gと平成25年度から増加している。				
今後の取組の方向性及び次年度の取組	◆各補助事業ともに堅調な事業実績を挙げており、地球温暖化防止に向けた市民の関心の高さがうかがえる。 ◆今後、更なる成果の向上を目指すべく、国や県で実施する補助制度について注視する必要がある。 ◆ごみの排出量が増加しているため、削減に向けた施策が必要である。				
市民意識	重要度	低い	満足度	高い	平成28年度市民アンケート調査による